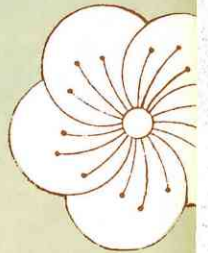


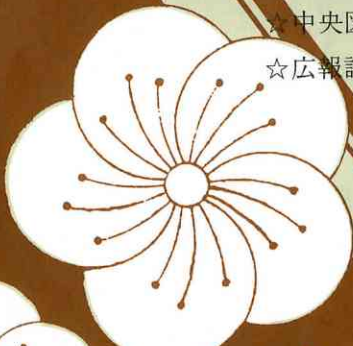
# 香散見草



1986-'87 秋冬  
5.6.合併号

## 目 次

☆書物との出会い.....	1
☆花も紅葉もなかりけり.....	3
☆香散見草1周年におもう.....	5
☆西ドイツの大学図書館.....	6
☆館蔵資料紹介.....	10
☆学術情報システム構想の基本的認識と 大学図書館の対応.....	15
☆館のうち外.....	18
☆近畿大学逐次刊行物紹介.....	20
☆中央図書館利用概要.....	21
☆広報課Spek out.....	22



香散見草

山里の軒はにさけるかさみくさ

色をも香をも誰みやはさん

(葦玉和歌集)

## 広報課 *Speak out*

▷館報香散見草も号数を重ね、はや一周年。多少なりとも成長し、ここまでこられたのも多くの人達の知恵といくつもの手を借りての事と、感謝しております。

▷表紙のデザインが、変わりました。デザインは建築学科の楠田一夫先生です。毎回、先生にはカットやレイアウトで相談をもちかけては、御迷惑をおかけしています。簡単に、表紙・カットといってもそれが出来上るまでには、相当の時間と労力を必要とされているでしょうに、いつも心よく引き受けてくださいます。それをいいことに、だんだんこちらの要求はふくらむばかりで、いつ『ちょっとお休み下さい』といわれなかと、ひやひやしております。

▷晩秋。早朝。イチョウ並木。

学内が一番美しい季節。(そう思っているのは、私だけ?)

東門から本館の横を抜け、西門に通じる道路。私は、道の真ん中をゆっくり歩きます。イチョウが、道路を埋めつくしているあり様は、絵その物です。

目をつぶってもその風景と足に伝わる暖かい感触が、余韻となって残ります。かなり贅沢な気分です。

▷それにしても、今年の秋はいつにもまして行列の秋でしたね。

天皇ご座位六十周年記念硬貨、NTT株などいたる所で行列をみかけました。こうなると、何をやっているのかわからないままに、行列となると並ぶ人がいるそうで、世の中まきになにかいいことない? 財テク時代。(こんな所で使っているのか。又、おしかりを受けますか?) しかるに、広報課に出入りする人達に別件アンケートとして、お聞きしました所、十万円金貨・NTT株をお買いになる予定の方はいらっしやらないそうです。

▷教務の野下課長には、いろんな体験をさせていただきます。

戦後まもない小学校へ通ったり、さとうきびをしがまされたり(おやつあらへん)、木炭自動車に乗せられたり、べったんに油をしみこませて強くしたり、山が見事にはずれて答案用紙に「兎は山に逃げにけり」と書かなきゃならない

はめになったり、街頭TV時代のプロレスラー力道山と対決させられたり、映画館で吹笛童子をみたり、いやはやつついペースにのせられるんです。

それにしても、ユーモアとウィットにとんだ会話は楽しいものです。

▷名前とお顔は、以前から知っているのですがお会いしてお話をとると、随分緊張いたします。ましてや、こちらが勝手にイメージを作り上げて先入観があるとなると大変です。

お会いするのに一苦労。今日というのを明日に、午前中を午後にいこうとついついお伺いするのを引き延ばしている自分に気付き苦笑してしまいます。そんな私のコワゴワの初対面を、もっと早く伺えばよかったと思わせて下さったのが、教務課の竹本課長です。

お話を進めるうちに、一朝一夕では身につくはずのない礼儀正しさの中から竹本課長の人柄をかいまみる事が出来ました。

それにしても、人とお会いするのに先入観は禁物! 禁物!

▷つい最近、TVを見ていますと新人類知的チェック度というのをやっていました。現代人は、主に何から知的情報を得るかというのです。

情報ランキング

- |                |     |
|----------------|-----|
| 1. 口こみ人間       | 新人類 |
| 2. カタログ人間      |     |
| 3. 雑誌人間        |     |
| 4. TV人間        |     |
| 5. 本人間         |     |
| 6. 専門書(学者先生)人間 | 旧人類 |

情報ランキング1に近づくほど新人類がそうで、私などはさしずめ5ですからまさに旧人類。ランキング1の口こみなどは今や千も万も聞く時代とか。ちなみに、千も万も知るとなると、それを理解するにはかなりの知識が必要だと思うのですが……。その知識さえも口こみだというのでしょうか。私は、そうは思いません。基礎になる知識はやはり、ランキング5・6だと思うのです。

さてあなたは、ランキング○位の何人類ですか。

# 中央図書館利用概要

**開館時間** 午前9時30分～午後8時20分（ただし、春期・夏期・冬期休暇期間中及び入試期間中は、開館時間を変更することがあります。）

**休館日** 日曜日、祝日、本学創立記念日(11月5日)、入学式(4月8日)、卒業式(3月15日)  
春期休暇中、夏期休暇中、冬期休暇中の一定期間（期日についてはその都度掲示します。）

## 図書閲覧・貸出手続

区分 事項	資格	制限冊数	期間	手続
館内 閲覧	教員(専任・非常勤)	開架図書は制限なし 書庫内図書は1人5冊以内	開館時から 閉館時まで	開架図書は自由に 閲覧出来ます。 書庫内図書は閲覧 票による
	事務職員			
	大学院生・研修生			
	学生・聴講生			
	卒業生			
館外 貸出	教員(専任)	1人30冊以内	6ヵ月間	貸出許可証と館外 貸出票による
	教員(非常勤)	1人10冊以内		
	事務職員	1人10冊以内		
	大学院生	1人15冊以内	3ヵ月間	
	研修生	1人10冊以内		
	学生・聴講	1人5冊以内	15日間	
分置	学部 学科	分置規定に従い館長の 認めるものに限る	1年間	分置申請書による
	研究室			
	事務系部課・ 事務室等			
書庫内 検索	教職員 大学院生・研修生		開館時から閉館30 分前まで	入庫者記録に記入 し、閲覧証と引き かえに入室証を受 け取り入庫

● 図書館利用の事でわからないことは、図書館3F運用課までお尋ね下さい。運用課内線2505、2506

近畿大学中央図書館報 香散見草 5.6号

1986年12月発行

編集・発行 近畿大学中央図書館広報課

〒577 東大阪市小若江3丁目4番1号

TEL (06) 721~2333 内2513